

(様式4)

事業所名 グループホームくらし

作成日: 令和 1年 9月 3日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念のもと、事業所としての支援指針を立て、共有しているが、チーム全体での意識が低い。	チーム全体で支援指針に対する意識を強く持ち、ケアの充実を図れる。	グループ会議などで発信し、意識の向上を図る。玄関などに支援指針を貼り、確認しながら業務に取り組んでいく。	3ヶ月
2	2	地域との交流について、行事参加は運営推進会議等の出席者からの働きかけで増えているが、ホーム側からの呼びかけで地域の方に出かけてきてもらうことが少ない。	地域の方に来ていただき、交流が持てる。	季節の行事やご利用者の日々の活動の中で、地域の方に来て頂けるような行事を計画し、参加を呼びかけていく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議の参加者がほぼ決まった人のみの参加となっている。	地域の方々の方に出席していただき、地域との交流が図れる。	運営推進会議の時に、民生委員や地域包括の職員と相談し、参加者の幅を広げていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。